

平成26年度多摩区地域課題対応事業一覧表

平成26年度多摩区地域課題対応事業費予算額 78,543千円

I 安全・安心まちづくり事業費 6,397千円 (◎は新規事業、○拡充事業)

1	多摩区安全・安心まちづくり推進事業 1,340千円 【危機管理担当】	安全で安心なまちづくりを推進するため、区民・地域、警察、消防、行政が連携し、防犯、防火、交通安全、放置自転車対策等の活動に取り組む推進体制を整備し、ホームページを活用した地域安全情報の発信、パトロール支援、路面標示や巻き付け式電柱幕による広報・啓発のほか、防犯セミナーを実施する。 1,340千円（事業実施委託料903千円、消耗品費437千円）
2	市民防災活動支援事業 700千円 【危機管理担当】	地域防災活動の中心的役割を担う自主防災組織の育成と区民等の防災意識の向上を図るため、防災フェア、防災セミナー、救急法救命員基礎養成講習を開催する。 700千円（事業実施委託料）
3	自転車利用マナーアップ促進事業 ※区民会議関係 904千円 【危機管理担当】	多摩区内の小学生に対する交通事故防止、交通ルール遵守の普及・啓発の一つとして交通安全標語を募集し、優秀な作品については標語を記載した看板を作成する。また、効果的と思われる場所へこの看板を設置し、地域住民への交通安全の普及・啓発を図る。その他、自転車利用者に対する交通ルールの遵守とマナーアップの普及・啓発を目的に、学生を含め幅広い年代の方々に参加してもらえるスクエアドストレート方式での交通安全教室を開催し、交通事故防止につなげる。 904千円（消耗品費317千円、賞賜金5千円、事業実施委託料582千円）
4	多摩区危機管理事業 31千円 【危機管理担当】	区本部で従事活動する職員向けの様々な訓練を実施し、職員の防災意識と能力を向上させ、区本部機能の強化を図る。また、災害による区内の被害を軽減するため、多摩区防災連絡会議を年1回、専門部会を年3回開催し、関係機関との取組の強化と情報の共有を図り、多摩区全体の危機管理機能の向上を図る。 31千円（消耗品費9千円、食料費15千円、郵便料7千円）
5	多摩区危機管理機能強化事業（局区連携事業） 3,422千円 【危機管理担当】	災害時に重要な拠点となる区本部において、的確で迅速な災害対応を行うために必要な災害時の調査や連絡手段の確保のため、電動アシスト自転車を整備し、災害時の連絡体制を強化する。また、災害時に避難所を円滑に運営するための必要な物品（避難所用ベスト等）を整備し、避難所運営会議の活動を支援することで、地域の防災力を高める。 3,422千円（消耗品費2,337千円、事業実施委託料216千円、手数料3千円、車両購入費866千円）

II 地域福祉・健康づくり事業費 3,551千円 (◎は新規事業、○拡充事業)

1	パサージュたま開催事業 117千円 【地域保健福祉課】	多摩区内の障害者団体並びに生活支援や就労支援を行っている障害者施設及び作業所等の普及啓発活動（活動紹介、作品の展示販売、作業実演、相談等）を通じて、多くの区民に障害福祉への理解と関心を深めてもらうとともに、障害者が地域社会とのつながりを持つことを目的として、年間11回（8月を除く各月）、区役所総合庁舎アトリウムを利用して開催する。また、市政だより、ホームページ、チラシの施設・作業所での配布等により広報を行う。 117千円（消耗品費84千円、郵便料33千円）
2	健康づくり推進事業 ◎ ※区民会議関係 2,042千円 【地域保健福祉課】	多摩区内の地域組織や関係機関と連携し、幅広い世代が交流した健康づくり及び食育に対する普及啓発を目的として、以下の取組を実施する。 （1）健康づくり普及啓発イベントの開催 （2）食育イベントの開催 （3）区民向け講演会の開催 （4）中学生向け食育支援の実施、 （5）働き盛り・子育て世代への健康づくり事業への参加促進パンフレットの配布 2,042千円（謝礼金136千円、消耗品費202千円、印刷製本費784千円、郵送料40千円、負担金16千円、事業実施委託料864千円）

3	精神保健普及啓発事業 173千円 【高齢・障害課】	病気に関する知識や対応方法、地域が抱えている問題点について講演会などを開催し、普及・啓発に努める。また、講演会に先立ち会議等を開き、地域が抱えている精神保健に関する問題点について話し合い、内容を検討し多摩区の精神保健に携わる支援者のネットワーク構築も行う。さらに、支援者に対しての勉強会なども実施し、多摩区の精神保健に携わる支援者の技術の底上げを図り、より充実した支援を提供することができる地域を目指す。 173千円（事業実施委託料）
4	スポーツ推進委員スキルアップ事業 292千円 【地域振興課】	スポーツ推進委員（体育指導委員）が各担当地域7地区の健康づくりの推進役として活躍できるよう、指導技術のスキルアップを図る。 292千円（事業実施委託料）
5	地域福祉ネットワークづくり事業 927千円 【地域保健福祉課】	地域で活動する人がお互いの活動と顔を知り、普段の活動の中でまたは一住民として感じている課題・困りごとなどについて意見交換をしながら、高齢者や障害者、こども等の枠を越えて地域の課題として共有し、地域でのつながりを深めることを目的とする。ワークショップによる話し合いを通して、情報の共有化や活動の活性化を図る。 927千円（事業実施委託料877千円、郵便料29千円、消耗品費21千円）

Ⅲ 総合的なこども支援事業費 13,027千円 (◎は新規事業、○拡充事業)

1	多摩区こども総合支援連携事業 1,691千円 【こども支援室】	区内のこども・子育てに係る関係機関、市民活動団体等と行政等実施機関のネットワークを形成し、相互の連絡調整機能の強化を図る。また、地域の子育て支援団体や関係機関等と「多摩区こども総合支援連携会議」（構成員は現在25団体機関と5庁内関係部署）を開催し、区内の子育てに係る課題の共有や施策事業の検討等を通して、合意形成のもと「たまっ子プラン」に基づき、地域全体で子育て支援に取り組む地域づくりを推進する。 1,691千円（事業実施委託料1,645千円、郵便料21千円、食糧費12千円、消耗品費12千円、会場借上料1千円）
2	多摩区幼・保・小連携事業 298千円 【こども支援室】	発達の連続性をふまえた子どもの育ちやひとり一人の子どもの成長を一体的に支援するために、区内の幼稚園・保育園・小学校が連携を図り、情報交換や保育体験等を実施し支援体制づくりを進める。また、連絡会議や交流事業を通し、区内の幼稚園、保育園及び小学校の職員が相互に理解を深め、幼児・児童に関する諸課題等について話し合い、情報共有や交流を行いながら、相互協力・連携を進める。 298千円（印刷製本費102千円、郵便料75千円、謝礼金40千円、消耗品費51千円、食糧費23千円、会場借上料7千円）
3	公立保育所の地域支援推進事業 962千円 【こども支援室】	公立保育所の人材や保育のノウハウを活用して地域の子ども・子育て支援を促進する。また、園庭やプールがない保育所等への支援として、園庭等の開放及び遊具・用具の貸し出しを通して適正な保育環境作りを促進したり、区内保育所等の人材育成ニーズに即した研修を開催することで、多摩区全体の保育の質の向上を図る。 (1) 地域への子育て支援事業の推進 ・食事提供付き保育体験 ・こどもの発達及び子育てに関する相談 ・プール開放・水遊びの提供 ・栄養士、看護師による食育、健康講座 ・子育て支援情報発信機能の拡充 (2) 区内民営保育所等における支援、交流、連携の強化 ・職員の保育見学及び交流研修 ・小規模認可保育所等との交流 (3) 保育施設増加に対応する保育の質の向上 ・区内保育所等職員のスキルアップ研修 962千円（消耗品費564千円、謝礼金200千円、郵便料45千円、事業実施委託料87千円、賄材料費45千円、会場借上料21千円）
4	こども・子育て講演会等事業 209千円 【こども支援室】	区民ニーズの高いテーマを盛り込み、地域全体に向けた子育てや子育て支援への理解を深めてもらうための講座、親を対象とした子育てに関する講座や子育て不安及びストレスの軽減を図る催し等を実施する。 209千円（謝礼金160千円、消耗品費24千円、会場借上料14千円、保険料6千円、郵便料5千円）

5	親と子の集いの場づくり事業 605千円 【こども支援室】	家庭で保育している就学前の親子を主な対象に、親の育児不安やストレスの軽減及び親同士の交流・仲間作り・子育てネットワーク作りを目的とし、不特定多数の未就学児親子が気軽に参加し集う場の提供や子育て情報の提供など、こどもが安全に遊べる環境整備を行い、地域の子育て支援環境の充実の一助とする。 (1) 「ママとあそぼうパパもね」事業 (2) 多摩区子育て安全マット・玩具貸し出し事業 605千円（消耗品費302千円、保険料198千円、謝礼金105千円）
6	こども・子育て学級事業 1,719千円 【こども支援室】	概ね2歳から3歳までの家庭で保育をしている親子を主な支援対象として、育児や父親参加等子育てについての学習や交流の機会を提供し、子育て力を養うことを目的とする。また、地域の子育て支援機関の連携を図り、子育て支援の仕組みづくりを強化するために連続講座を実施する。 (1) 「親と子の育児園」事業 (2) 子育て塾「HUG組」(はぐくみ)事業 両事業を合わせて実施する。対象を概ね2～3歳として地域の施設を活用し、修了後は地域内で保護者たちが主体的に繋がっていけるよう推進していく。 「親と子の育児園」3地区3会場で各12回(うち6回は合同開催) 実施場所 公立保育園、こども文化センター 各20組 事前申込み制で固定の受講者で実施する。(1回は公開講座とする) 親講座を中心に、父親参加、季節行事等も実施 1,719千円(事業実施委託料1,682千円、消耗品費15千円、会場借上料22千円)
7	子育て支援者養成事業 982千円 【こども支援室】	虐待の未然防止の一環として、安心して子育てを楽しめる環境づくりのため、地域ぐるみで子ども・子育てを見守り、支援する体制の整備を目指し、地域の様々な子育て支援活動に係る支援者を養成することを目的として支援者養成事業を実施する。養成講座として子育てや支援活動に関する学習機会を提供するとともに、区内の様々な子育て支援活動の紹介及び体験実習、情報提供等を行う。 982千円(事業実施委託料967千円、会場借上料15千円)
8	多摩区子育て支援パスポート事業 614千円 【こども支援室】	区商店街連合会との協働により、区内の妊娠中から概ね18歳の子どもがいる家庭への支援と、声かけ・見守りにより地域でのコミュニケーションを高め、地域社会が一体となって子育てを支援するための取組とするとともに地域の活性化を図る。対象の家庭に対して、希望に応じて子育て支援パスポートカードを交付し、協賛店利用時にカードを提示することで、各店独自の特典等のサービスを受けられる仕組みの推進として、カード発行・手続き案内や協賛店の取りまとめ、普及のためのPR事業等を行う。 614千円(事業実施委託料)
9	多摩区こども・子育て情報収集・発信事業 1,665千円 【こども支援室】	親の育児不安の軽減及び地域子育て支援体制へつなげる機会として、子育て家庭のニーズに応じて多様な情報提供を行う。また、市民活動支援・コミュニティの活性化を目指して広報面での活動支援を行う。 (1) 地域子育て情報ブックや子育て応援冊子等の作成及び配布 (2) 地域子育て情報を掲載したホームページの運営 (3) 掲示板やちらしコーナーでの情報提供 1,665千円(印刷製本費1,180千円、事業実施委託料473千円、消耗品費12千円)
10	多摩区こどもの外遊び事業 ※区民会議関係 720千円 【こども支援室】	生活環境や家族のあり方やライフスタイルの変化に伴い、子どもを取り巻く環境も大きく変化していることから、公園や広場等、周辺にある自然環境の中で、子どもの創造力と社会性を培う「こどもの外遊び」を推進する。地域理解のための広報等を行うとともに、子育て支援関係団体や地域団体主催等による、地域でのこどもの外遊び活動の支援及び推進を行っていく。 (1) 地域住民主体の外遊びを促進するための各種広報・PR事業 (2) こどもの外遊び委員会による地域主催の外遊び事業への活動支援等 720千円(事業実施委託料)
11	幼児の発達支援事業 1,718千円 【児童家庭課】	「ことばが遅い」「落ち着きがない」「こだわりが強い」など精神及び社会性の発達に関する不安や育てにくさを感じている保護者に対し、子どもの発達を促す支援と保護者の育児不安及び育児負担に軽減を図るよう支援を行う。 1,718千円(謝礼金1,618千円、保険料80千円、消耗品費20千円)

12	地域子育て交流支援事業 1,375千円 【児童家庭課】	地域の方々とともに、子育て中の親子が気軽に集まれる場を開催し、集団遊びやグループワークを通して子育ての楽しさを体験する。また、子育て中の親子の交流や地域の方々との交流を推進する。また、各種乳幼児健康診査等の場面で充実した育児支援を実施するために保育士、ボランティアを配置し、親子ともに安心、安全に受診及び相談のできる環境を整備する。 1,375千円（謝礼金1,344千円、消耗品費31千円）
13	たまたま子育てまつり開催事業 469千円 【生涯学習支援課】	多摩区で安心して子育てができる地域の環境づくりを進めるために、子育て支援団体・市民グループ・関係行政機関等の協働により、情報ひろば・親子で遊べる機会・子育て相談・子育てサークルの活動紹介などの各種イベントや情報提供などを内容とした多彩な子育てまつりを開催し、区民の交流できる場・学びの場を総合的に提供する。また、子育て支援ならびに生涯学習の推進を目的として、子育て中の保護者を対象とした「子育てをテーマにした講演会」を別途開催し、子育ての諸問題を考えてもらうために学習の機会を提供する。 469千円（負担金）

IV 環境まちづくり事業費 717千円

(◎は新規事業、○拡充事業)

1	カーボン・チャレンジ川崎エコ戦略関連事業 ※区民会議関係 556千円 【企画課】	多摩区エコロジーライフ事業として、市民活動団体などとの協働により、区民がエコロジー（自然環境保護、地球温暖化防止）を、家庭（日常生活・ライフ）で身近に取り組める地球温暖化対策を紹介し、取組を推進する。 556千円（事業実施委託料526千円、消耗品費30千円）
2	水辺の愛護活動事業 161千円 【地域振興課】	市内はもとより、他都市からも多くの人々が訪れる歴史的な環境資源である二ヶ領用水を育み、憩える緑豊かな水辺の空間づくりに寄与するとともに、区民の環境愛護活動を推進するため、町会・自治会、商店街、子ども会、市民団体、学校、事業者で河川敷のごみ回収など、清掃・愛護活動を協働で実施する。 161千円（消耗品費145千円、郵便料16千円）

V 地域資源活用事業費

29,441千円

(◎は新規事業、○拡充事業)

1	観光振興・タウンセールス推進事業 ※区民会議関係 6,887千円 【地域振興課】	自然や文化施設といった多摩区の豊富な地域資源を活用し、多摩区観光協会との協働により、区の魅力をその内外に積極的に発信し、集客力の向上、地域の活性化につながる取組を進め、住み良い賑わいと魅力あるまちづくりを推進する。 6,887千円（事業実施委託料6,887千円）
2	音楽による区の魅力発信・地域交流創出事業 3,725千円 【地域振興課】	区民が音楽芸術に身近に触れる機会を提供するとともに、併せて多摩区の魅力をアピールする。また、音楽によるさらなる地域交流の促進と文化活動の活性化を目指す。 (1) 生田緑地★星空コンサートの開催 (2) たま音楽祭の開催 (3) たまアトリウムコンサートの開催 3,725千円（事業実施委託料3,663千円、消耗品費52千円、郵便料10千円）
3	里地里山の保全活動事業 850千円 【地域振興課】	自然の豊かさや大切さを体験してもらうことを目的に区内の青少年をはじめ区民に大小様々な森と触れ合う機会を提供するため、生田緑地を中心とした身近にある森で事業を実施する。 850千円（事業実施委託料）
4	多摩川環境啓発展示事業 1,162千円 【地域振興課】	「水と緑と学びのまち・多摩区」の象徴ともいえる「多摩川」に生息する淡水魚等を、総合庁舎1階に設置した水槽で飼育し、ミニ水族館として来庁する区民向けに展示することで、区民が自然や生物に身近に親しむ機会を提供するとともに、多摩川への愛着を深め、環境意識を啓発する。 1,162千円（保守委託料778千円、事業実施委託料384千円）
5	多摩区・3大学連携事業 2,778千円 【企画課】	多摩区と区内3大学（専修大学・明治大学・日本女子大学）で構成する「多摩区・3大学連携協議会」（平成17年12月設立）の取組を通して、大学と地域の交流連携を図るとともに、大学の研究と連携した取組を実施し、地域の様々な課題の解決を目指す。 (1) 大学・地域連携事業の実施と報告会の開催 (2) 多摩区3大学コンサートの実施（多摩市民館） (3) インターンシップの実施 (4) 生田緑地エントランススポットの維持管理 (5) 協定締結10周年記念プレイベント「3大学知的探訪」の開催 2,778千円（事業実施委託料2,609千円、会場使用料他90千円、消耗品費20千円、負担金59千円）
6	多摩区スポーツ推進事業 ○ 1,620千円 【地域振興課】	誰もが参加でき、気軽にスポーツに親しむ機会の提供と、優れたスポーツ選手との交流を通じて、地域のスポーツ活動の促進を図るとともに、スポーツセンターをはじめ、スポーツ推進委員会や総合型地域スポーツクラブなどの各種団体との連携や区民同士の交流を図り、スポーツを通じたまちづくりを進める。 1,620千円（事業実施委託料）
7	広報力アップ事業 ◎ ※区民会議関係 306千円 【企画課】	区の様々な情報を広く区民に周知するため、様々な広報媒体を活用し、最新かつ効果的な情報を発信を行う。また、地域に特化した情報を発信することで、コミュニティの活性化を図る。 (1) 多摩区ポータルサイトによる地域情報発信 (2) 多摩区イベントカレンダーの作成 306千円（事業実施委託料）
8	観光振興・タウンセールス推進事業 （局区連携事業） ※区民会議関係 9,000千円 【地域振興課】	自然や文化施設といった多摩区の豊富な地域資源を活用し、区民や大学、区内観光団体と連携しながら、区の魅力をその内外に積極的に発信し、集客力の向上、地域の活性化につながる取組を進め、住み良い、賑わいと魅力あるまちづくりを推進する。 効果的・効率的な事業展開を図るため、関係各局と連携し取組を進める。 9,000千円（事業実施委託料）

9 ◎	登戸・向ヶ丘遊園駅 周辺地区賑わい継承 事業（局区連携事 業）	登戸土地区画整理事業により大きく変貌する地区の状況を踏まえ、多摩区の中 心市街地である登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区の賑わいを引き継ぎ、さらに発展さ せることで、魅力あるまちづくりや暮らしやすさの向上を図る。
	3,113千円 【企画課】	3,113千円（事業実施委託料3,000千円、消耗品費47千円、OA器機購入費66千 円）

VI 地域コミュニティ活性化推進事業費 16,402千円（◎は新規事業、○拡充事業）

1	地域コミュニティの 活性化促進事業	未加入世帯の増加、町会・自治会役員の後継者難といった各町会・自治会の抱 える課題を的確にとらえ、その解決のための支援策について検討、実施すること により、町会・自治会活動の振興、地域コミュニティの活性化を図る。
	1,399千円 【地域振興課】	1,399千円（事業実施委託料）
2	多摩まちかど祭開催 事業	区内相互のふれあいと地域の活性化を目指して、区民一人ひとりが舞台運営の 担い手となるステージショーを多摩区民祭の会場で開催し、心温かい地域コ ミュニティの形成に役立てる。
	823千円 【地域振興課】	823千円（事業実施委託料）
3	まちづくり推進事業	区内の市民活動団体のまちづくりに関する活動に対する支援、並びにまちづく りに関する課題の提起及びその解決のための実践を、区民が主体となって区と協 働して行う。 （1）まちの課題を解決するためのプロジェクト活動 （2）まちづくりに関する活動に必要な研修会・学習会の企画及び実施 （3）区内で活動する市民活動団体との意見交換会・交流会の企画及び実施 （4）まちづくり活動発表会の開催（5）広報誌の発行
	4,920千円 【地域振興課】	4,920千円（事業実施委託料）
4	市民活動支援事業	地域課題解決に向けた市民活動団体による活動が活発に行われる中、区民が自 発的、継続的に参加し、第三者や社会の課題解決に貢献する営利を目的としない 活動の、自発的かつ自立的な発展を支援するために、印刷や資料づくり等に必要 な備品等を備えた「多摩区民活動・交流センター」を多摩区総合庁舎及び生田出 張所に設置し、登録した団体及び個人に対し、利用開放する。運営にあたって は、利用受付業務を区民活動・交流センターの利用団体を主体とする運営委員会 と協働で行い、団体間の交流と相互支援を促進する。
	2,378千円 【地域振興課】	2,378千円（使用料及び賃借料1,865千円、消耗品費408千円、 郵送料66千円、印刷製本費39千円）
5	多摩区地域人材育成 事業	平成25年度に策定した多摩区地域人材育成基本方針を基に、市民への地域課題 の認識の浸透や職員の市民協働に関する啓発を図り、実際に地域の活動に参加し てもらう人材、市民協働に携わる地域の人材の募集を実施する。子育てや地域福 祉・観光・まちづくりといった行政・地域課題分野における具体的な人材の登録 事務を行い、市民活動の活性化と市民協働事業などにおいて、市民の自治力が十 分に発揮できる社会の構築をめざす。また、実際の多摩区の地域課題を取り上 げ、市民活動団体・地域人材との協働によるモデル事業を実施し、その結果を市 民協働の成果として検証し、今後の取組に活かしていく。
	1,845千円 【生涯学習支援課】	1,845千円（事業委託料1,813千円、消耗品費15千円、郵便料17千円）
6 ◎	公園を拠点としたコ ミュニティづくり推 進事業 ※区民会議関係	現存する多摩区の公園をより有効に利用してもらえよう、公園の情報を収集 する。収集した情報を基に公園マップを作成・冊子化し情報提供を図ることで、 公園が一層コミュニケーションの場として利活用され、多世代との交流や地域に 融和した子育ての一助となることを目的とする。
	1,137千円 【企画課】	1,137千円（事業実施委託料586千円、印刷製本費551千円）
7	公園を拠点としたコ ミュニティづくり推 進事業 （局区連携事業） ※区民会議関係	高齢社会への対応や子育て世代への支援策のひとつとして、区民の主体的な参 加により、公園を今まで以上に地域のコミュニティの拠点とするよう、事例調査 や活性化のための検討等も行ってきた経過を踏まえ、26年度は、区内の公園に情 報掲示板を設置し、公園を拠点としたコミュニティの活性化を図る。
	3,900千円 【企画課】	3,900千円（事業実施委託料3,000千円、工事請負費900千円）

VII 区役所サービス向上事業費 876千円 (◎は新規事業、○拡充事業)

1	窓口サービス改善推進事業 876千円 【区民課】 【総務課】	平成16年、区民課においてISO認証取得後、市民の求める質の高い窓口サービスを継続的に維持していく必要があり、そのための窓口環境整備事業としてスタートした。今年度も引続き、区役所全体の窓口環境の改善に向け事業を展開し、区を挙げての窓口サービスの向上を図る。 876千円（事業実施委託料17千円、消耗品費282、修繕料167千円、事務用機器賃借料410千円）
---	---	---

VIII 区の新たな課題即応事業費 5,000千円 (◎は新規事業、○拡充事業)

1 ◎	区の新たな課題即応事業 5,000千円 【企画課】	区の機能強化の取組の一環として、年度途中に発生した新たな課題に、区長の権限で適切かつ迅速に対応を図る。 5,000千円（賃金1,000千円、消耗品費500千円、修繕料500千円、事業実施委託料1,500千円、補修工事請負費1,500千円）
--------	---------------------------------	--

IX 地域課題対応事業その他経費 3,132千円 (◎は新規事業、○拡充事業)

1	磨けば光る多摩事業 2,204千円 【企画課】	多摩区における地域課題の解決や、安全で安心・潤いのある暮らしの実現に向けて、市民活動団体が自主的、主体的に実施する公益性の高い活動提案を募集し、選定されたものを川崎市の事業として位置付けたうえで、提案者に委託する。 2,204千円（事業実施委託料2,100千円、謝礼金88千円、消耗品費7千円、郵便料7千円、食糧費2千円）
3	共通事務経費 928千円 【企画課】	地域課題対応事業費の共通事務経費 928千円（消耗品費他）

(歳入)

III-10 多摩区子ども総合支援に係る情報収集・発信事業 印刷物広告料 25,000円（充当先：多摩区役所管理運営費）

【参考】

※平成24年度地域課題対応事業費決算額	50,837,096円	(局区連携事業含まず)
※平成23年度地域課題対応事業費決算額	47,439,207円	(局区連携事業含まず)
※平成22年度協働推進事業費決算額	39,752,309円	
※平成21年度協働推進事業費決算額	43,681,392円	
※平成20年度協働推進事業費決算額	44,451,522円	
※平成19年度協働推進事業費決算額	48,341,603円	
※平成18年度協働推進事業費決算額	43,394,959円	
※平成17年度魅力ある区づくり推進事業費決算額	45,792,352円	
※平成17年度魅力ある区づくり推進事業費決算額	47,455,064円	